

かしば 第4号 つながる通信

つながりが続く、広がる、かしばの活動

発行元 香芝市介護福祉課／香芝市社会福祉協議会

〒639-0251 奈良県香芝市逢坂一丁目374番地1
(香芝市総合福祉センター内)

かしばし社協HP <https://ka-shakyo.or.jp>

☎ 0745-76-7107 ✉ info@ka-shakyo.or.jp

香芝東中学校区

地域支え合い活動推進セミナー

『地域のお宝』大発見

1月29日(日)、香芝東中学校区内の自治会、民生委員・児童委員、老人クラブ、地域福祉推進委員会、ふれあいいきいきサロンの地域活動者と地域支援に携わる専門職を対象に「香芝東中学校区地域支え合い活動推進セミナー」を開催しました。

中学校区別の地域支え合い活動推進セミナーは、平成30年度に香芝北中学校区、令和元年度に香芝中



▲ご近所福祉クリエイター 酒井 保さん

学校区で開催して以来、コロナ禍での中止を経て3年ぶりの開催となりました。ご近所福祉クリエイター酒井保さんを講師にお迎えし、気に掛け合う地域(まち)づくりについて考え、「通いの場」や「支え合い」の発表を通じて地域の支え合いの本質について学び合いました。

酒井 保さんの講演から

「コロナ禍だからこそ、

地域のサロンや集い」

コロナ禍で様々な地域活動が休止し、外出の頻度や人と会う機会が減ってしまった高齢者の運動機能や認知機能が低下してしまう恐れにあることから、「コロナ禍だからこそ、地域で高齢者を支え合う仕組み

みや社会性が必要です。高齢者が出かけたくなるような、地域の集いの場が大切です。」「ふれあいサロン、カラオケ、ゲートボール、グラウンドゴルフ、老人クラブ、趣味の活動、健康マージャン、友人とお茶のみ、おしゃべりや外食や旅行、散歩といった日常的な娯楽を楽しむこと、このようなつながる場面こそが社会性です。」と話されました。

「地域のお宝を見つけよう」

また、地域支援に携わる専門職に対しては、「地域の支え合いをサロンの数や見守り活動の回数だけで評価するのではなく、高齢者の暮らしぶりに目を向け、日常的に何気なく行われているご近所や友人同士のつながりを意識しましょう。ご近所のお茶のみ会や、おかずのおすそわけなど、サロンや介護予防体操の場以外にも、多くの気に掛け合う関係があることに着目してください。普段の暮らしぶりのつながりから、お互いを気に掛け合う関係が生まれ、見守りや、ちょっとした手助けな

どが自然とおこなわれています。これらの「地域のお宝」を通じた支え合いを学び、見える化、見せる化を進めてください。」と助言をいただきました。

西真美地域の活動紹介から

香芝市東地域包括支援センターの辰巳莉紗保健師から、地域で取り組みが広がる「いきいき100歳体操」の効果と、西真美地域の「いきいき体操西真美」の様子をご紹介いただきました。さらに、地域福祉推進委員会ふれあい西真美の井村紗久子さんと杉谷秀香さんのお二人からは、コロナ禍のサロン活動



参加者の声

- 月1回のサロン、会食の集い、近所の人との対話など大切にしていきたいと感じました。
- 地域のお友達とおしゃべりしたり、旅行に行ったり、食事に行ったりすることが多いので、続けていきます。
- 地域のサロンに参加していた人が介護施設に入られると交流が全くなってしまうのは大変残念。つながり続けたいです。

や会食会を通じた見守り活動についてお聞きしました。井村さんは、感染者が多い時期には手紙を添えた配食に変更したことや、みんなで顔を合わせて食べる楽しさを改めて実感されたことについて、杉谷さんからは、地域の声をきっかけにサロン活動を再開されたことや、サロンから広がる日常のつながりについてお話をいただきました。

わがまち香芝ささえ愛会議の話し合いから多くの新たな仕組みが誕生しています。

話し合いテーマ

- 重層的な見守りについて
- 活動者の養成について
- 地域との関わりについて
- 地域活動の見える化について
- 支え合いについて
- コロナ禍での変化について

新たな仕組み等

- ▶ 見守り協力事業者ネットワーク
- ▶ 生活支援活動者の養成講座
- ▶ 専門職研修会
- ▶ 通いの場・助け合い活動ガイドブック
- ▶ 支え合い活動推進セミナー
- ▶ 地域のつながりヒント集

わがまち香芝ささえ愛会議

わがまち香芝ささえ愛会議（生活支援体制整備事業 第一層協議体）は、「支援が必要になっても地域のつながりから切り離さずに暮らせる地域」を目標に、地域住民、専門職、行政が定期的に集まって、気づきや、情報を持ち寄り新たな取り組みやネットワークを構築するための会議です。

わがまち香芝

ささえ愛会議メンバー

自治会、単位老人クラブ、民生委員・児童委員、地域福祉推進委員会、介護支援専門員連絡会、シルバー人材センター、在宅介護支援セ



▲わがまち香芝ささえ愛会議の様子

令和5年度は、自治会、老人クラブ、民生委員、地域福祉推進委員会、ふれあいいいきサロンなどの地域活動者同士の連携や、地域活動者と地域包括支援センター、介護支援専門員、生活支援コーディネーターなどの専門職との協働をテーマに話し合いを進め、様々な工夫や方法を香芝市全体に広げていきます。



▲わがまち香芝ささえ愛会議で作成された冊子

ンター、地域包括支援センター（西、東、中央）、民間事業者、市民協働課、介護福祉課、県社協、市社協

※生活支援コーディネーターは、地域住民、専門職、事業者等と協働し、資源開発やネットワークを構築し、支え合う地域づくりをすすめます。



つながる通信
全国の事例は
こちらからご覧ください。

発行元
「つながりを切らない」情報・交流ネットワーク
HPアドレス:<https://www.t-net.online/>